

# 保育プラザ研修2022年度 WEB講座

さまざまなテーマの講座に加え、  
キャリアステージに合わせた  
職員研修講座をご用意しました。  
ぜひ、ご参加ください。



## ● 講座の種類と受講料 \* 時間 13:00 ~ 16:30

講座	内容	受講料
保育の基本講座	年齢別の発達と保育、障がい児保育、食や安全などを、基本から学びます。	各講座 6,500円/人
保育を深める講座	子どもの主体性を尊重し、よりよい保育を実現するために大切にしたいことを、一歩深めて学びます。	
実技講座 〈講義+演習〉	手やからだを動かして乳幼児のあそびの楽しさを体験したり、実際に食べてみながら摂食機能のしくみを学びます。 ※定員50名	
職員研修講座 〈講義+グループワーク〉	日々の保育のなかでの気づきや悩み、疑問を出しあいながら、保育施設の職員に求められる視点を学び、ともに考えます。 ※定員50名	各講座 (2回セット) 12,000円/人

\*複数名で同じ講座を受講する場合も、必ず人数分をお申込みください。 \*詳細は次頁以降をご確認ください。

### 開催方法

- \* 講師による講義をインターネット上で生配信します。  
(WEB会議サービス「Zoom」を使用)
- \* PC・タブレット等でZoomに接続し、受講してください。
- \* チャット機能や音声機能を使って、講師へ質問することができます。
- \* 安定したインターネット通信ができる環境で受講してください。



各講座、開催日の14日前までに、お申込みください。

主催 ● 一般社団法人保育プラザJAPAN

協賛 ● 全国保育団体連絡会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

TEL: 03-6265-3239 FAX: 03-6265-3230

[www.hoikuplaza.or.jp](http://www.hoikuplaza.or.jp)

保育の基本講座 子どもたちの一年の育ちを見通したい方に

【時間】13:00~16:30 【受講料】各6,500円/人

日程	テーマ	講師(敬称略)
6/3(金)	<b>保育における食育と食事</b> 食育の計画・実践・評価・改善、食への興味・関心を育む毎日の食事	野口 孝則 (上越教育大学大学院)
6/14(火)	<b>ゼロ歳児の発達と保育</b> 心と身体の発達、モノや人とのかかわり、大切にしたいこと	小倉 直子 (小田原短期大学)
6/17(金)	<b>1歳児の発達と保育</b> ダダコネ・かみつき、自我のめばえ、ことばの獲得、他者への関心とかかわり	照井 裕子 (湘北短期大学)
6/22(水)	<b>3歳児の発達と保育</b> 認識・イメージの発達、子どもどうしのつながり、つもり・ごっこあそび	小川 絢子 (名古屋短期大学)
6/28(火)	<b>摂食機能の発達と食事介助のポイント</b> 摂食・嚥下機能の基本、食事介助の留意点、遊び食べ・むら食い	可野 倫子 (大妻女子大学非常勤講師・管理栄養士)
6/30(木)	<b>4、5歳児の発達と保育</b> あそび・生活、なかまとの育ちあい、おとなのかかわり	滝口 圭子 (金沢大学)
7/8(金)	<b>2歳児の発達と保育</b> 自我の育ち、認識の広がり、ことばの発達、友だちとのかかわり	瀬野 由衣 (愛知県立大学)
7/11(月)	<b>障がいのある子どもの保育と援助</b> 障がい児や発達の気になる子どもの理解と援助、多様性を保障する保育	三山 岳 (愛知県立大学)
7/14(木)	<b>ゼロ歳児の発達と保育</b> 心と身体の発達、モノや人とのかかわり、大切にしたいこと	塚越 奈美 (山梨大学)
7/16(土)	<b>なぜ起きる? 保育園での乳児の死亡事故</b> 保育事故の実態と課題、うつぶせ寝の危険性、事故を無くすために	藤井 真希 (赤ちゃんの急死を考える会)
	<b>保育園における事故防止と安全管理のポイント</b> 子どもの命を守るために知っておくべきリスク管理とは	寺町 東子 (弁護士・子ども安全計画研究所)
7/21(木)	<b>食物アレルギーの理解と対応</b> 食物アレルギーのしくみ、原因と症状、除去の考え方、保育園での対応	眞鍋 穰 (大阪健康福祉短期大学)
7/22(金)	<b>1歳児の発達と保育</b> ダダコネ・かみつき、自我のめばえ、ことばの獲得、他者への関心とかかわり	坂上 裕子 (青山学院大学)



# 保育を深める講座

子どもを尊重する保育をめざして一歩深めたい方に

【時間】13:00~16:30 【受講料】各6,500円/人

日程	テーマ	講師(敬称略)
9/20(火)	<b>学童期を見通して幼児期に大切にしたい視点</b> 揺れる気持ちを支え、なかまとのかかわりの中で、心も体も豊かに育つために	長瀬 美子 (大阪大谷大学)
10/25(火)	<b>困難をかかえた子どもと育ちあう保育</b> インクルーシブ保育と自己肯定感を支えるなかま意識	浜谷 直人 (東京都立大学 名誉教授)
11/7(月)	<b>1、2歳児の育ちに学ぶ 自我の育ちと人とのかかわり</b> 子どもの感じる世界を理解し、充実した「今」を積み重ねるために	小川 絢子 (名古屋短期大学)
11/9(水)	<b>なかまと共に深めていく幼児期のあそび</b> 子どもたちが夢中になってあそび込むために大切にしたいこと	田中 浩司 (東京都立大学)
11/15(火)	<b>個人を尊重し、つながりを育む保育とは</b> 子どもの「主体性」とは? つながりをつくりだす保育の魅力	川田 学 (北海道大学)
11/18(金)	<b>障がい児の理解と保護者支援</b> 発達が気になる子・障がい児を理解し、ともに育てるために	五十嵐 元子 (帝京短期大学)
11/22(火)	<b>よりよい保育のための職員集団づくり</b> おとなだってわかりあって安心したい 違いを認めあう集団とは	平松 知子 (社会福祉法人熱田福祉会 理事長)
11/25(金)	<b>ゼロ・1歳児が心地よく過ごせる保育</b> 子どもを主体として安心をつくるためのおとなのかかわり	松田 千都 (京都文教短期大学)
11/28(月)	<b>保育者が知っておきたい 子どもの権利と保育制度</b> 子どもの権利条約と保育制度の基本をやさしく解説し、保育者の役割を考えます	逆井 直紀 (保育研究所)

# 実技講座〈講義+演習〉

実際にからだを使って、あそびの楽しさや摂食嚥下機能を体験します

【時間】13:00~16:30 【受講料】各6,500円/人 ※定員50名

\*定員があります。受付状況を確認のうえ、お早めにお申込みください。▶ [hoikuplazakenshu.blogspot.com](http://hoikuplazakenshu.blogspot.com)

\*カメラのついたPC・タブレットをご用意ください。実技演習があるため、お互いの顔が見える形でご参加いただきます。

日程	テーマ	講師(敬称略)
6/9(木)	<b>「食べる力」は子どもの「発達力」と「生きる力」の原動力</b> 摂食機能の発達・メカニズムと食事介助の実際を、実習で確かめながら学びます ※ヨーグルト・かっぱえびせん・飲み物などを各自用意いただきます	芳賀 定 (芳賀デンタルクリニック湘南)
7/26(火)	<b>心を通わせ楽しもう ふれあいあそび&amp;手づくりおもちゃ</b> 安心のなかで世界を広げていく乳児期に大切にしたい環境・かかわりとは ※ぬいぐるみ・ペン・紙コップなどを各自用意いただきます	頭金 多絵 (親子共室ぬくぬくだっころんど)
7/28(木)	<b>子どもと楽しむあそびのタネ イメージを広げる表現あそび</b> あそびの魅力とは? 身体を動かし、たっぷりあそび、楽しさを広げるヒントをつかもう ※折り紙・新聞紙・はさみなどを各自用意いただきます	多田 純也 (ただじゅん企画)

# 職員研修講座〈講義+グループワーク〉 悩みや課題を出しあい、みんなで考えます

【時間】13:00~16:30 【受講料】各2回セット12,000円/人 ※定員50名

- \* 定員があります。受付状況を確認のうえ、お早めにお申込みください。▶ [hoikuplazakenshu.blogspot.com](http://hoikuplazakenshu.blogspot.com) (お申込みいただけるのは、①②の両日程参加できる方のみです)
- \* C、D、Eの①は、基本講座・深める講座と同じ講座です。重複して申込みないようにご注意ください。
- \* ①の講座を受けてレポートを提出していただき、それを踏まえて②の講座でグループワークをします。
- \* グループワークのある講座では、カメラとマイクのついたPC・タブレットを1人1台ご用意ください。カメラとマイクをONにして、お互いの顔が見える形でディスカッションをします。



## A 新人職員研修 (対象: おおむね1~3年目) \*①②ともグループワークあり

日程	テーマ	講師(敬称略)
①6/10(金)	<b>保育の仕事とは? 保育の基本と大切にしたい視点</b> 自分の保育を振り返りながら気づきや疑問を出しあい、実際のエピソードを通して、子どもの姿の背景や思い、ことばかけや援助を考えます	松本 博雄 (香川大学)
②11/8(火)	<b>よりよい保育のための おとな同士の関係づくり</b> 職員や保護者と理解しあうために大切にしたいことを考えます	青木 路子 (東京・つくしんぼ保育園 園長)

## B 乳児保育 (対象: おおむね1~5年目) \*①②ともグループワークあり

日程	テーマ	講師(敬称略)
①6/24(金)	<b>子どもの声を聴きとり、子どもとつくる乳児保育</b> 「子どもの気持ちをわかる」とは? 声を聴きとる手がかり、受けとめるために必要なことを考えます	松本 博雄 (香川大学)
②10/31(月)	<b>乳児期の発達を手がかりに、豊かな生活とあそびを保障する保育</b> 子どもの姿やエピソードを通して、保育者として大切にしたい視点やかかわりを考えます	

## C 子どもの命を守る保育 (対象: おおむね7年目以上) \*②のみグループワークあり

日程	テーマ	講師(敬称略)
①7/16(土)	<b>なぜ起きる? 保育園での乳児の死亡事故</b> *基本講座と同じです 保育事故の実態と課題、うつぶせ寝の危険性、事故を無くすために	藤井 真希 (赤ちゃんの急死を考える会)
	<b>保育園における事故防止と安全管理のポイント</b> *基本講座と同じです 子どもの命を守るために知っておくべきリスク管理とは	寺町 東子 (弁護士・子ども安全計画研究所)
②8/3(水)	<b>子どもの命と安全を守る保育・職員集団と園運営</b> 職員一人ひとりの気づきを事故防止につなげるために、園として意識したいポイント	寺町 東子 (弁護士・子ども安全計画研究所)

## D 主体性を尊重する保育 (対象: おおむね7年目以上) \*②のみグループワークあり

日程	テーマ	講師(敬称略)
①11/15(火)	<b>個人を尊重し、つながりを育む保育とは</b> *深める講座と同じです 子どもの「主体性」とは? つながりをつくりだす保育の魅力	川田 学 (北海道大学)
②12/5(月)	<b>子どもの姿から考える 個の充実・つながりへの援助と保育実践</b> 事例や実践について話しあい、つながりを育むために大切な視点や援助を考えます	

## E 働きやすい職場づくり (対象: おおむね7年目以上) \*②のみグループワークあり

日程	テーマ	講師(敬称略)
①11/22(火)	<b>よりよい保育のための職員集団づくり</b> *深める講座と同じです おとなだってわかりあって安心したい 違いを認めあう集団とは	平松 知子 (社会福祉法人熱田福祉会 理事長)
②12/12(月)	<b>職員がいきいきと働き続けられるための条件整備と環境づくり</b> 保育者が安心して誇りをもって働くために必要な労働条件・職場環境を考えます	小尾 晴美 (中央大学)

# 2022年度 保育プラザ研修「WEB講座」受講申込書

※記入のうえFAX送信し、3日以内に受講料をお振込みください。

FAX 03-6265-3230 / 振込先 00110-5-514838

一般社団法人 保育プラザ JAPAN

●団体申込書は保育プラザのHPからダウンロードできます●

受講者名 フリガナも記入	氏名	氏名フリガナ	職種・役職	経歴年数	年
所属	施設名	施設のある 都道府県名			
	施設種別	※該当するものに○を。【公立・私立認可・公設民営・認定こども園・認証・小規模・事業所内・認可外・その他( )】			
資料等 送付先	【 園 ・ 自宅 】 〒□□□□-□□□□□□				
日中 連絡先	上記連絡先で連絡が取りにくい場合は、その他のご連絡先を記入してください。 【携帯・職場・Eメール】 Tel. ( ) Fax. ( )				

※希望講座の欄に○印をし、各講座小計および合計振込金額を記入してください（受講者番号の記入は不要です）。

受講者番号 保育プラザ記入欄	保育の基本講座 (各6,500円)											小計	円		
	6/3 (金)	6/14 (火)	6/17 (金)	6/22 (水)	6/28 (火)	6/30 (木)	7/8 (金)	7/11 (月)	7/14 (木)	7/16 (土)	7/21 (木)			7/22 (金)	

受講者番号 保育プラザ記入欄	保育を深める講座 (各6,500円)											小計	円		
	定員：各50名 実技講座 (各6,500円)														
9/20 (火)	10/25 (火)	11/7 (月)	11/9 (水)	11/15 (火)	11/18 (金)	11/22 (火)	11/25 (金)	11/28 (月)	6/9 (木)	7/26 (火)	7/28 (木)				

受講者番号 保育プラザ記入欄	職員研修講座 (各2回セット12,000円) 定員：各50名											小計	円		
	A 新人職員 研修														
6/10 (金)	11/8 (火)	6/24 (金)	10/31 (月)	7/16 (土)	8/3 (水)	11/15 (火)	12/5 (月)	11/22 (火)	12/12 (月)	E 働きやすい 職場づくり					



合計振込金額

※その他、何かありましたらお書きください。

保育プラザからの連絡欄

1

申込書に必要事項を記入し、FAX送信する(03-6265-3230)  
(団体申込書は保育プラザのHPからダウンロードできます → [www.hoikuplaza.or.jp](http://www.hoikuplaza.or.jp))

**\*必ず、受講する人数分をお申込みください**

\*実技講座・職員研修講座は定員があります。  
受付状況をご確認のうえ、お申込みください。  
[hoikuplazakenshu.blogspot.com](http://hoikuplazakenshu.blogspot.com)

QRコード



2

受講料を郵便局から郵便振替で入金する(申込みから3日以内に)

**【郵便振替口座】 00110-5-514838 一般社団法人 保育プラザJAPAN**

- \*複数名分をまとめてご入金いただいてもかまいません。
- \*郵便振替用紙の通信欄に「保育プラザ研修講座申込み」と明記し、受講者名、所属をご記入ください。

3

これにより、申込み手続きが完了します。

- \*ご入金を確認できしだい、保育プラザから受付完了のFAXをお送りします。  
申込み内容の控えとして、お手元に保管してください。
- \*受講証の送付はありません。

## 受講当日まで

研修資料・ID・パスコードは、**講座の3日前までに郵送**でお届けします。

- \*Zoomを初めて使用する方は、あらかじめ**Zoomをインストール**してください。  
(Zoomの公式テストページから動作確認ができます → <https://zoom.us/test>)
- \*当日は、ZoomのアプリまたはHPで**IDとパスコード**を入力し、WEB講座にアクセスしてください。  
(IDとパスコードは、研修資料の表紙に記載されています)
- \*お問合わせの際は、**受講者番号と氏名**をお伝えください。  
(受講者番号は、申込書の受付完了FAXおよび研修資料送付の封筒に記載されています)

**【キャンセル】** 受講日14日前(申込み締切日)の15時までに連絡があった場合にかぎり、  
手数料(1,000円)を差引いて返金いたします。

## 保育プラザJAPANとは

一般社団法人保育プラザJAPANは、保育関係者の募金等によって開設された会館・保育プラザを管理し、保育に関わる研修・研究活動を推進するために、2011年に設立されました。また、2018年度には法人内に共同研修センター部門を立ち上げました。

設立時から実施している保育プラザ研修は、首都圏を中心に全国の保育関係者から受講いただいております。受講者はこれまでのべ1万8千人以上にのぼっています。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、2020年度からオンライン形式で実施しています。

